

登録コード	SSG03615	開講年度	2026				
授業題目	特別研究（化学ユニット）					担当教員	二村 竜祐
英文授業名	Special Research (Chemistry Unit)					副担当	
単位数	6	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				【授業の達成目標】		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP1】人類, 社会の平和的・持続的発展のために, 研究者・技術者として科学・技術を発展させるための学際的な幅広い見識と健全な倫理観					人類, 社会の持続的発展のための正しい知識を身に付け, 自身の研究内容を通じて現在そして未来の科学において重要な事柄を理解し, さらに発展できる展開力を身に着ける。	
	2 4 SSカリ・理学						
	～24SS【DP2】環境調和社会, 知識基盤社会を支える高い知的素養					自身の研究を環境問題・エネルギー問題と繋げて考え, 常に自身の研究の方向性が社会とどのように繋がりを持てるのか考えながら研究し, それを実践に繋げる。	
	～24SS【DP3】それぞれの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力					国内及び国際学会での発表を通じ, 様々な研究者たちとの交流することで, グローバルな視点で自身の研究を俯瞰的にみることができるようになる。	
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP4】創造性豊かな優れた研究・開発能力					論文検索や学会参加により常に新しい知識を更新し, 自身の研究の方向性へとフィードバックすることで, 創造性豊かな研究へと展開できる。	
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち, その妥当性を理論的に説明し, 議論する能力					学会発表における様々な研究者とのディスカッションを通じ, 専門性の高い内容でも他者と対等な立場で議論できるようになる。	
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学						
	【DP2】それぞれの研究分野における高度な専門的知識と環境調和社会, 知識基盤社会を支える高い知的素養					自身の研究を環境問題・エネルギー問題と繋げて考え, 常に自身の研究の方向性が社会とどのように繋がりを持てるのか考えながら研究し, それを実践に繋げる。	
【DP3】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力					国内及び国際学会での発表を通じ, 様々な研究者たちとの交流することで, グローバルな視点で自身の研究を俯瞰的にみることができるようになる。		
(2)授業の概要	吸着、微小空間化学を中心とした各自の研究テーマに従って研究を進める。						
(3)授業のキーワード	研究テーマによって異なる。						
(4)授業計画	研究テーマによって異なる。						
(5)成績評価の方法	指導教員のもとで計画した目標に対し、どのように努力し、到達しようとしたかによって評価する。また、研究を通して倫理的思考能力・表現力・応用力・問題解決能力をどの程度身に付けたかによって評価する						
(6)成績評価の基準	教員の指導内容を理解したうえで実験を進めることができれば「水準にある」、実験を進めたうえで適切にデータ解析ができれば「やや上にある」、実験・解析結果について適切な考察ができれば「かなり上にある」、適切な考察に基づいて新たな展開を提案できれば「卓越している」。						
(7)事前事後学習の内容	指導教員の説明、指導を受けること。						
(8)履修上の注意	未知の課題に取り組むには長時間にわたる実験や試行錯誤が不可欠である。研究に取り組むための生活基盤を整えられるように努力されることを望みます。						
(9)質問,相談への対応	日常的に指導教員による指導、ディスカッションを行う。						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						